

課目名：美容実習 メイクアップⅠⅡ 課目コード：B150 F186 F187

単位名：美容科：ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック・就職進学クラス

3単位(90)単位時間)

開講時期：1学年(前期)

担当教員：前田輝美 曾根寛志 濱中秀美 野田有子 高橋功大 鈴木みのり 田中恵津子

●課目授業の目的と学生の達成目標：

接客対面技術の基礎として、相モデル授業をする

技術理論の教科書に沿って、基本的な技術の習得・道具類委の扱い・名称の理解

容姿を美しく整えることを目的としたヘアデザイン以外の美粧技術を学ぶことにより、力加減や手技の流れを理解する

●成績評価の方法：

各技術とも、手順から仕上がりまでを時間内に審査

●教材・ならびに教育方法：

学年及び日本理容美容教育センターABE まつ毛エクステンションに準ずる

アイブローは日本メイクアップ検定3級に準ずる

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等：

トニーズコレクションより検定委員講師協力

●この課目の今後の展開

サロン実習、店舗研修につなげる

メイクアップ I (30 単位時間)

回	時限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1~2	8	セルフメイク(セッティング・手指消毒・メイクオフ・スキンケア・ポイントメイク) セッティングの仕方を覚える 自分の顔で正しい用具を使用し、メイクが出来る	
3~4	8	相モデルメイク(ウィッグでメイクオフからポイントメイク・声掛け・添え手・メイクオフ からポイントメイクの方法・力加減・立ち位置・姿勢) 手順を覚える 相手に対する思いやりを持った施術をする	
5~6	8	相モデルメイク(メイクオフからメイクまでの手順を前回のリ・トレーニング・相モデルローテーション・フェイスマッサージ・アイシャドー) 30分で仕上げる 色々な顔の違いを知る	
7~8	6	相モデルメイク(手順復習・メイクオフからメイク仕上げまで 30分で試験・特殊メイク30分で美しく仕上げる	

メイクアップ II まつ毛エクステンション(15 単位時間)

回	時限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1~2	4	理論 まつ毛エクステンションセッティング 準備物・消毒など手順 シートによる装着のレッスン	
3~4	4	衛生管理・目や皮膚の病気について モデルウィッグによる装着のレッスン グレンジングおよびテーピング	
5~6	4	モデルウィッグによる装着 リムービング クレンジング、テーピングリトレ	
7~8	4	全体通しレッスン 出来上がり確認テストを行う	

メイクアップ III アイブロウ(15 単位時間)

回	時限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1~2	4	理論 セッティング 準備物の説明 事前審査 身だしなみ 手指の衛生 アイブロウピース装着	
3~4	4	光のアイブロウメイク(アーチ) 影のアイブロウメイク(コーナー) カットする	
5~6	4	試験通しレッスン	
7~8	4	事前審査 実技試験 15 分間 2 種類のうち 1 パターンを施術する 学科試験 15 分間 全 20 問 解答は選択・記述あり。メイクアップ教科書より出題	

課目名: 美容実習 ネイル 課目コード:B160

単位名: 美容科:ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック
・就職進学クラス

1単位(30単位時間)

開講時期:1学年(後期)

担当教員: 大堀京子 前田輝美 上羽佑樹 濱中秀美 高橋功大 宮本隆行 五井恵 大下里奈
小林由香 田中恵津子

●課目授業の目的と学生の達成目標:

接客対面技術の基礎として、相モデル授業をする

技術理論の教科書に沿って、基本的な技術の習得・道具類委の扱い・名称の理。

容姿を美しく整えることを目的としたヘアデザイン以外の美粧技術を学ぶことにより、
力加減や手技の流れを理解する

●成績評価の方法:

各技術とも、手順から仕上がりまでを時間内に審査

●教材・ならびに教育方法:

理論2に準ずる

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

選択課目取得学生の協力により応用に入る

●この課目の今後の展開

サロン実習、店舗研修につなげる

回	時 限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験の ある教員
1~ 4	8	教材説明・メール授業(用具・溶剤の名前・使用方法の説明・手指消毒・ ファイリング・プッシング・ ケア・ベース・カラー・トップポリッシュの塗布) 正しい取り扱いを覚える お客様に接する姿勢を学ぶ	
5~ 8	8	ネイル技術(手指消毒からポリッシュオフまでタイムを計って練習) ファイリングの角度・ ウッドス ティックの動かし方・ガーゼクリン・ポリッシュを はみ出さず塗布	
9~ 12	8	ネイル試験(相モデル) 衛生的に手順通りの技術が出来る	
13	2	ハンドマッサージ(手指消毒から手技、ツボの位置を確認する) 軽擦法・強擦法・圧迫法等の手技	
14	2	ハンドマッサージ(タイム計測) 相モデルで行う モデルはローテーションで替え、人に合った技術を行う	
15	2	確認テスト(時間内作業) 手順、手技の確認	

* ハンドマッサージはサロン実習室で活用